



『東京 2020 : 10 万人プロジェクト ～東京で 10 万人食べていける明日を～』

子どもを持つ生活困窮世帯向けに 地域に根付いた食の支援を拡大

貧困世帯の子どもたちへ栄養ある食事を提供するため、 地域の NPO や団体と連携し、身近に食品を受け取れる場所を作ります

日本初のフードバンク活動団体であるセカンドハーベスト・ジャパン（本部所在地：東京都台東区、以下 2hj）は、このたび、公益財団法人東京都福祉保健財団が実施している「東京子育て応援事業」の助成を受け、「子育て世帯への食品ピックアップ新拠点設立事業～より栄養バランスある食品を生活困窮世帯の子どもへ提供するため～」を実施する事になりました。

2hj 設立以来、累計 1,350 社以上の企業からの食品寄贈を受け、すでに 4 か所のパントリーピックアップ（食品を直接お渡しする活動）拠点を運営する 2hj のリソースやノウハウを提供し、地域に根ざした子ども支援の活動を行う NPO や団体が同様の拠点を設置・運営できるよう支援します。具体的には、パントリーピックアップ設立のためのセミナーの実施と、より栄養価の高い食品を提供するため保管する倉庫設備の拡充を行います。



浅草橋でのパントリーピックアップの様子
Photo by Natsuki Yasuda / studio AFTERMODE

<背景>

今年で設立 15 年を迎えた 2hj では現在、「東京 2020 : 10 万人プロジェクト」を掲げ、2020 年には東京都内だけで 1 年間で 10 万人に対して生活を支えるのに十分な食べ物を渡すことを目標に、活動の拡大に取り組んでいます。一方で、子どもの貧困が大きな社会問題として注目されるなか、子どもたちを「食」で支援しようとパントリーピックアップ拠点の設置に関心を持つ団体が増えています。また、貧困家庭の子どもについては、ただ空腹を満たすだけではなく、栄養バランスについても課題があります。経済的な理由で野菜や果物を買うことができない家庭も多く、偏った食生活は子どもたちの成長にも影響します。そこで、2hj が持つパントリーピックアップ拠点運営のノウハウを、地域の状況やニーズを理解している NPO や団体に提供し、2hj に寄贈される多くの栄養価の高い食品を活用していただきながら、必要な人たちにとってより近く、より便利に食品を受け取れる場所を作っていきます。



SECOND
HARVEST
セカンドハーベスト・ジャパン

<事業内容>

1) セミナーの開催

NPO 団体や教会、お寺、子ども食堂等を対象に、パントリーピックアップ拠点の開設・運営に関するセミナーを開催します。2HJ のパントリーピックアップのノウハウを提供し、セミナー終了後、それぞれの地域でパントリーピックアップを始められるようサポートします。

2) 栄養価のある食品を提供するための設備拡充

簡易冷凍室、冷蔵室等を購入設置して保管能力を高め、よりバランスの取れた食品を子育て世帯に提供できるよう環境を整えます。セミナーを受けた団体へこの食品を提供し、地域のパントリーピックアップ拠点で栄養価のある食品を渡せるようにします。



埼玉県八潮市内で今年 1 月から稼働しているセカンドハーベスト・ジャパンの倉庫

2hj では本事業を通じて、地域において食品が必要となった世帯がすぐに食べ物を得られる「フードセーフティネット」の構築につなげていきます。

以上

【セカンドハーベスト・ジャパンについて】

セカンドハーベスト・ジャパン（2hj）は、日本で初めてのフードバンクです。まだ賞味期限があるにも関わらず、様々な理由で売ることのできない食品を集めて、必要な方たちへお渡ししています。日本でのフードセーフティネットの構築を目的とし、児童養護・母子支援・障害者支援等の福祉施設や生活困窮者などに食品の提供を行っています。

HP : <https://2hj.org/>

Facebook : <https://www.facebook.com/2ndharvestjapan/?ref=ts>

Twitter : <https://twitter.com/2ndharvestjapan>

【東京 2020 : 10 万人プロジェクトについて】

フードセキュリティ（日常生活を送る為に、安全且つ栄養のある十分な食べ物を適切な手段により得られること）に欠く人々に十分な食べ物を提供するため、2hj は食品企業、行政機関、宗教団体や NPO 法人などと連携し、食を通じた新しい社会作りを目指しています。そのような環境をつくるため、2020 年に東京都内だけで 1 年間で 10 万人に対して生活を支えるのに十分な食べ物を渡すことを目標とする、「東京 2020 : 10 万人プロジェクト」を展開しています。同時に神奈川県、埼玉県も含めて 1 都 2 県で 2020 年までに 16 万人の生活を支えることを目指しています。

<寄付・支援など一般の方からのお問い合わせ先>

セカンドハーベスト・ジャパン 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 4-5-1 水田ビル 1F

TEL: 03-5822-5371 / FAX: 03-5822-5372

お問い合わせ用メールアドレス、専用フォームなどはこちらから : <https://www.2hj.org/contact/>

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

セカンドハーベスト・ジャパン 広報担当 : 伊藤 (090-2489-4480、PR@2hj.org)